

令和3年 10月29日 発行



第158号

行政と町民の調和（ハーモニー）

草津町議会だより Harmony



湯瀧の灯籠と紅葉

第5回 9月定例会 令和2年度 決算を認定

議案（決算認定について）

- 第1号 一般会計
- 2号 国民健康保険特別会計
- 3号 介護保険特別会計
- 4号 後期高齢者医療特別会計
- 5号 公共下水道事業特別会計
- 6号 前口簡易水道事業特別会計
- 7号 水道事業会計
- 8号 温泉温水供給事業会計
- 9号 千客万来事業会計

決算の認定とは？

決算は、4月～翌年3月までの1年間（＝会計年度）の予算と実績を対比して作成されます。

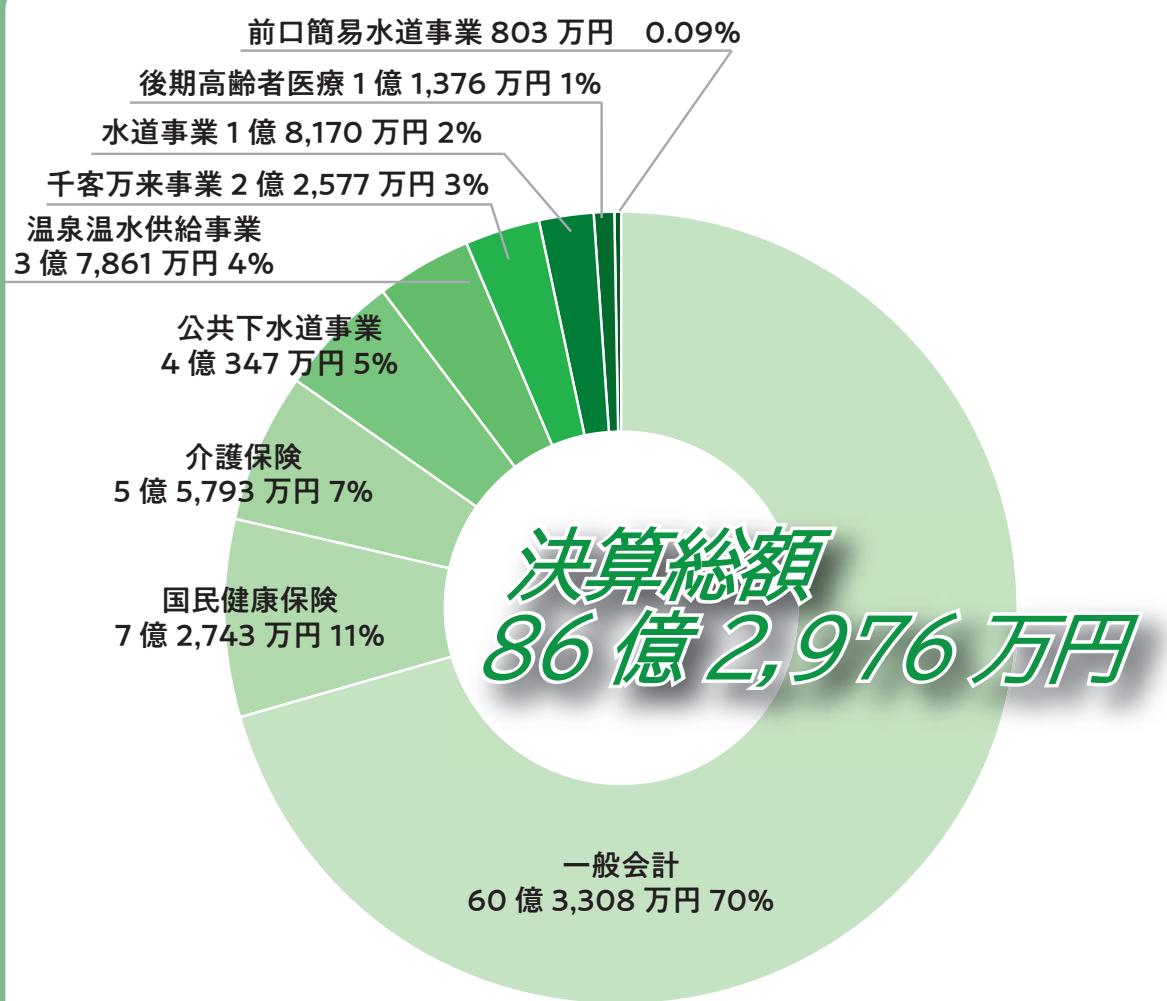
会計管理者は会計年度ごとに決算書を作り、出納閉鎖後3カ月以内に町長へ提出しなければなりません。提出された決算書は、監査委員による審査を経て、最終的に議会の承認を得ることで認定となります。

一般会計とは？

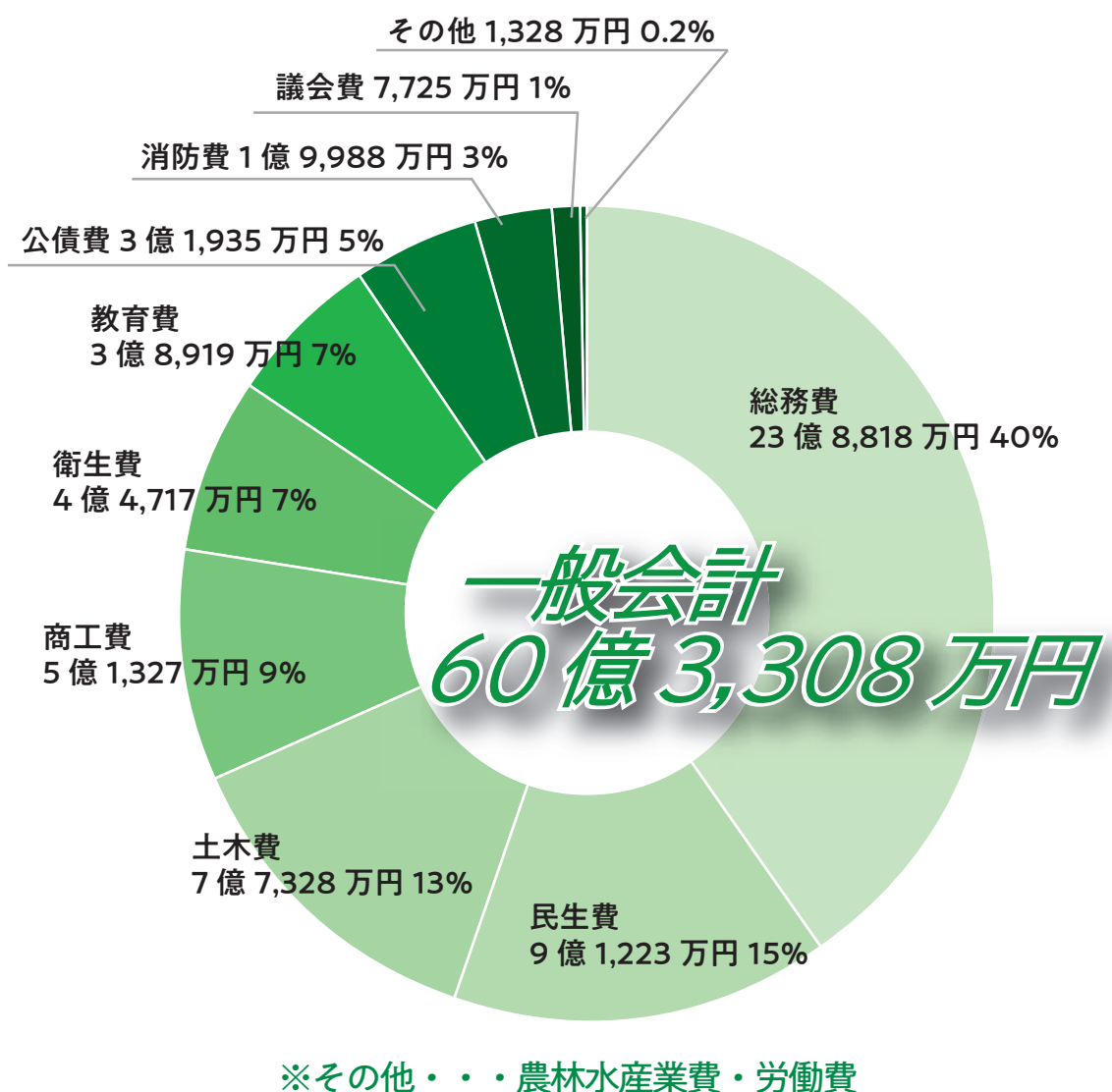
自治体にはいくつかの会計があり、会計ごとにお財布が分かれています。

このうち「一般会計」のお財布からは、福祉・教育・消防・道路事業など、住民の暮らしに直結する幅広い事業を行うためのお金が支出されます。

草津町には一般会計のほか全部で9つの会計があります。これらの会計の決算は、それぞれ個別に議会の承認を得る必要があるので、議案も9つに分かれることになります。



※企業会計（水道事業・温泉温水事業・千客万来事業）は収益的支出の額



令和2年度 決算審査意見



宮崎 公雄
監査委員



浅香 勝
代表監査委員

一般会計

滞納については前年対比で倍増しているが、徴収猶予の特例によるものが滞納額として加算されるためで猶予特例を除いた額としては前年並み。今後特例で猶予した未納額が固定化しないよう細心の注意を払い一層の滞納の解消に努めていただきたい。

歳出においては行政の政策実施にあたって広く市民の理解を得られるよう内容をよく吟味し、低コスト化の意識をもって対応していただきたい。

国民健康保険特別会計

医療費については、人口の減少及び後期高齢者保険（75歳以上）への移行、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で医療機関への受診を控えが大幅に減額となった要因と推察される。各種検診の受診率の向上による病気の早期発見、早期治療により重症化を抑制し、医療費の削減に努めるよう望む。滞納については、滞納者の慢性化及び高額滞納者が見受けられ関係各課と連携し、滞納額の削減に努めていただきたい。

介護保険特別会計

65歳以上の高齢化率は今年も微増している。今後も高齢化はますます進むものと考えられ、介護予防事業を効果的に推進することで給付費の抑制に努めていただきたい。

滞納問題について、未納者に対し将来的にサービスの給付制限等があることの周知を徹底していただきたい。

後期高齢者医療特別会計

この会計における医療費はここ数年10億円を超える高額となっている。今後は団塊世代が後期高齢者医療に移行するなど医療費についてさらに増加が予想されることから、保険料により財源を確保している現状では滞納問題は重要。引き続き滞納対策を講じていただきたい。

公共下水道事業特別会計

既存施設の維持管理費等コロナ禍を意識し、支出を

抑える努力が見られた。今後数年にわたり処理場再構築事業に対する事業費並びに現有施設の維持管理費等高額な支出が予想される。国、県の補助等を有効に活用し費用の軽減に努めていただきたい。

前口簡易水道事業特別会計

企業会計に移行業務の環境として固定資産台帳整備業務を実施したため、歳入歳出とも例年に比べて倍増している。

水量水質の安全供給の維持に努め、本会計の企業会計への移行が適切に行われるよう要望する。

水道事業会計

有収率が年々減少していることから有収率を向上させる対策を講じ、健全経営に努めていただきたい。

当町は山間部より湧水を集水しているが、近年は列島各地で自然災害が猛威を振るっている。導水管の管理等こまめな点検を行い安心安全な水を安定的に供給できるよう努めていただきたい。

たい。

温泉温水供給事業会計

滞納対策としては随時勧告や2件の給湯停止措置を実施するなど毅然とした態度で滞納縮小に向けて取り組む姿勢は評価したい。今後においても計画的に施設整備の修繕、更新整備を実施し安定した温泉温水の供給に努めていただきたい。

千客万来事業会計

指定管理会社の経営基盤の安定が不可欠な会計であり、膨大な営業赤字を抱え経営破綻を防ぐために資本制借入金（劣後ローン）により長期貸付を行ったことにより今年度は難を逃れたものの、今後は営業形態の改善を考慮する必要がある。

指定管理会社と共にニーズにあったサービス提供など創意工夫をするとともに安定的で健全な経営体質を構築していただくよう強く要望する。

令和2年度 決算総括質問



安井尚弘 議員

今回の新型コロナウイルス感染症に関しまして、現時点において唯一の対抗策であり、また、国においても感染症対策の切り札とされているワクチン接種について、まさしく「オール草津」として町を挙げて取り組んでいただき、更に町民のみならず、町内の事業所に従事している方々に対しましても接種ができることとしていただき、ありがとうございます。観光の町「草津」にとりまして、今回の取組により、安心してお客様をお迎えできることとなり、また、来ていただくお客様にとりましても安全な草津町を楽しんでいただけることになると思っております。

今回の取組に際し、ご尽力いただいた医療関係者の

方々、町長を始め全職員、関係者の一致団結した対応に心より感謝を申し上げます。

調定額に対する 収入済額の減少

一般会計において歳入調定額に対する収入済額の比率が歳入合計において96・7%と、前年の比率に対して1.1ポイント減となっている。町税についても、調定対比が前年度の94・4%から89・2%と低下しているが、この調定額に対する収入済額の比率が低下している理由は？

町長

要因の大きなものとしては、新型コロナウイルス感染症の影響によるもの。

コロナ禍における入込客数の減少や、新型コロナウイルス感染症及びそのまん延防止のための措置が納税者に及ぼす影響を緩和するため「草津町税条例の一

部改正」によって、昨年の4月から徴収猶予の特例が設けられたことに起因するものであると分析。

今年度についても非常に厳しい状況が続いているが、町内緊急経済対策として「草津温泉プレミアム商品券事業」などを展開することで、活性化を図りたい。

草津よいとこ元気基金

「草津よいとこ元気基金」を含む寄附金の額が、前年度比で73・8%という大幅な減額となっている。大きな要因は新型コロナウイルス感染症の影響によるものであると推察するがいかがか。

町長

新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受け、寄附金全体の決算では対前年度比で73・8%の減少。特に、ふるさと納税については、2億5千万円減少

し、約7億円の決算となった。

緊急事態宣言や、まん延防止等重点措置の影響を受け、GOTOキャンペーンの中止などがその要因となったものと分析されるが、草津町を、そして草津温泉を応援して下さる全国の方々から6千9百件にも及ぶ寄附があったことは、苦難が続くコロナ禍にあっ

て、本当に有難く、心強く感じている。

草津よいとこ元気基金寄附条例の第1条にあるように、「草津町の付加価値を高め、より愛されるふるさとづくり」に今後も鋭意努力してまいりたい。

滞納問題

町税における滞納額が約1億8720万円、前年度の滞納額と比較して2・01倍となっている。主な要因は、新型コロナウイルス感染症対策として実施した徴収猶予の特例によるものが

5割程度とあるが、徴収猶予に係る部分を除いた実質的な町税の滞納総額は？

町長

徴収猶予の特例制度を除いた実質的な町税の滞納額は、総額で約9399万円。

今回の徴収猶予が慢性的な滞納に移行しないようにとのご指摘について、地方税は公の法律上の収入金に関わる債権であるので、これまで通り、滞納が発生すれば督促し、強制執行等の保税、取立に関し必要な措置を行っていく。

令和2年度 決算総括質問

主要な投資的経費

社会資本整備総合交付金や「草津よいとこ元気基金」等を財源とした令和2年度における主要な投資的経費の内容を伺いたい。

町長

○社会資本整備交付金の関係では、街並み環境整備事業として、地蔵高台広場の整備、地蔵源泉広場周辺整備、町道西の河原線歩道整備を行い、総額で3億2595万円、うち国の交付金対象事業費は1億6794万円、交付金については、7718万円。

○インフラ整備関係では、道路融雪工事として2路線で8852万円、融雪ポンプ室の築造工事で4877万円、道路改良・補修工事等で2917万円等の工事を実施し、土木課が所管したインフラ関係全体では、約1億838万円。

○教育費関係では、国庫補

助事業として、全ての児童生徒用にタブレット端末を整備したGIGAスクール構想環境整備事業として4616万円。町民屋内プールの天井改修補強工事について、令和元年度からの繰越事業が1499万円、2年度の天井改修補強関連工事費として、348万円。

○草津よいとこ元気基金の主な充当事業では、ふるさと納税の返礼として行う感謝券を活用した町内事業者振興事業として、約1億980万円のほか、観光広告宣伝事業として、約4000万円を基金から充当。

ひとり暮らし

高齢者配食事業

一人暮らしの高齢者の安否確認を兼ねて行った配食事業については、命を守る

(孤独死を未然に防ぐ)ということからも、大変に有効な事業だった。そこで一人暮らしの高齢者に対する民生委員の方々による玄関先

での訪問チェックも年2回程度実施されているが、これを補完する制度として、より正確な安否確認を行うためにも、このコロナ禍が落ち着いた後も、月決めで配食サービスを継続していただきたいが町長の見解は。

町長

事業継続については、従来より「食の自立支援サービス」として65才以上のひとり暮らし、または高齢者のみの世帯等で食事の調理が困難な方に週2回、個人負担金300円で昼食または夕食をお届けする配食事業を実施している。令和2年度において実数で40名の方に利用いただいているので、これらの事業を踏まえ、状況を見極めながら検討していきたい。

草津観光公社

経済活動が活発化する際には、指定管理者である草

津観光公社の収益が、草津温泉の景気回復のキープポイントになると考えるが新しい事業展開、創意工夫など草津町に活気を呼び起こす努力を、草津観光公社に対して要請しているのか？

町長

ご指摘のとおり、令和2年度においては、コロナ禍の影響を受け、大変苦しい経営状況となったが、DDS(デット・デット・スワップ)の手法により劣後ラインにて債務超過を防ぐなどの努力を行った。

ただし、令和3年度には令和元年度の売上の80%程度を推移しなければ、再び債務超過を起こす可能性があるとの試算がされており、状況はとても厳しいものと認識している。

少しでも経営状況を向上させるため、「スキー場事業」では、新たにキャンプ場の運営を開始し、プレイゾーンの活性化対策として、天狗カフェの移転、フ

アストフーズのデリバリーを開始するなど、若いファミリー層も取り込める事業展開を含め、創意工夫をして売上を上げる努力を行っている。

「浴場事業」、「道の駅事業」、「ゴルフ場事業」、「バスターミナル事業」においても、広報や営業活動、飲食の提供など、時代を捉えた形態に対応できるような戦略的に取り組むと共に、更なる賑わいづくりの強化を図るよう指定管理者へ要望し、経営状況においても常に状況を把握してまいりたい。

こんなことが
きまりました

議案はそれぞれの担当委員会で
詳細な審議が行われた後、
最終日の本会議で議決されました。

- 総務観光常任委員会
- 民教土木常任委員会
- 温泉温水対策特別委員会

条例改正

議案第10号 温

草津町時間湯浴場の設置及び管理に関する条例の全部改正

地蔵の湯・千代の湯の「時間湯」の名称を「伝統湯地蔵」、「伝統湯千代」に改め、「伝統湯地蔵」を貸切風呂に変更し、「伝統湯千代」を無料とする条例の改正を行いました。

令和3年度
補正予算

議案第11号 総・民

一般会計補正予算(第3次)
【補正額】4億4008万円
【総額】49億7201万円

主 な 内 容 (歳出)	
議場音響設備更新費用	+ 1,300 万円
庁舎内換気設備改修費	+ 1,270 万円
街なみ環境整備修景助成事業	+ 1,657 万円
立体交差建設事業負担金	+ 2,000 万円
クリーンセンター運営管理事業	+ 2,849 万円
道路新設改良費	+ 950 万円

議案第12号 民

後期高齢者医療特別会計
補正予算(第1次)
【補正額】103万円
【総額】1億1669万円
【内容】保険料還付金等

議案第13号 温

温泉温水供給事業会計
補正予算(第1次)

【補正額】3000万円
【総額】4億5892万円
【内容】

- ・共同浴場混合水栓設置工事
2000万円
- ・伝統湯地蔵浴場改修工事
1000万円

議案第14号 民

町道の路線認定
草津温泉門、滝下公園口、白根鉾山口線の3路線を認定しました。

議案第15号 民

町道の路線変更
品木原線の一部が廃止となりました。

議案第16号 温

温泉引用許可
【施設名】(仮称)グランピングヴィレッジクサツ
【源泉名】万代源泉
【給湯量】15ℓ/分
【申請者】(株)ビジョン
代表取締役社長 佐野健一

議案第17号 温

温泉引用者移転許可
【施設名】ホテルおおるり

【源泉名】万代源泉
【給湯量】15ℓ/分

新 椿合同会社
代表社員 目黒正行
旧 株式会社 おおるり
代表取締役 齋藤正洋

議案第18号 温

温泉引用者移転許可
【施設名】ホテルおおるり
【源泉名】西の河原源泉
【給湯量】50ℓ/分

新 椿合同会社
代表社員 目黒正行
旧 株式会社 おおるり
代表取締役 齋藤正洋

議案第19号 温

温泉引用者移転許可
【施設名】ホテル紅葉館
【源泉名】湯畑源泉
【給湯量】15ℓ/分
新 椿合同会社
代表社員 目黒正行
旧 有限会社 ホテル紅葉館
代表取締役 齋藤正洋

議案第20号 温

温泉引用者移転許可
【施設名】紅葉館別館

【源泉名】万代源泉
【給湯量】14ℓ/分

新 椿合同会社
代表社員 目黒正行
旧 有限会社 ホテル紅葉館
代表取締役 齋藤正洋

人事

議案第21号

固定資産評価審査委員会委員の選任に関する同意
・重原 正治さん(再任)

議案第22号

教育長の任命に関する同意
・富澤 勝一さん(新任)

議案第23号

草津町教育委員の任命に関する同意
・黒岩 智絵子さん(再任)

報 告

○報告第1号

繰越明許費繰越計算書の訂正
公共下水道事業特別会計
の繰越計算書の財源内訳を
訂正いたしました。

○報告第2号

地方公共団体の財政の健全
化に関する法律に基づく健
全化判断比率等の報告
すべての財政指標が基準
内であるとの報告がありま
した。

○報告第3号

第三セクター等の会社にか
かる決算報告
草津観光公社、社会福祉
協議会、白根草津パークラ
ンド、にしあがつま福祉
会、ザスパの決算報告があ
りました。

○報告第4号

温泉引用者名義書き換え
【施設名】日新館
【源泉名】湯畑源泉
【給湯量】40ℓ／分

新 湯本晃久
旧 湯本恒三

【施設名】ペンションらんぶる

【源泉名】万代源泉
【給湯量】15ℓ／分

新 西川美砂子
旧 西川佳延

○報告第5号

温泉引用者名義移転

【施設名】日新館

【源泉名】湯畑源泉
【給湯量】40ℓ／分

新 株式会社 日新館
代表取締役 湯本晃久
旧 湯本晃久

発議（議員提案）

○発議第1号

コロナ禍による厳しい財政
状況に対処し地方税財源の
充実を求める意見書の提出

提出先 内閣総理大臣、衆
議院議長、参議院議長、財
務大臣、総務大臣、経済産
業大臣、内閣官房長官、経
済再生担当大臣

※要旨は17ページに記載

議案一覧および審議結果

	出席者数	賛成	反対	審議結果	1 有坂 太宏	2 市川 祥史	3 安井 尚弘	5 金丸 勝利	6 中澤 康治	7 湯本 晃久	8 中澤 広夫	10 黒岩 卓	11 宮崎 公雄	12 宮崎 謹一
一般会計歳入歳出決算認定	10	9	0	可	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○
国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定	10	9	0	可	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○
介護保険特別会計歳入歳出決算認定	10	9	0	可	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○
後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定	10	9	0	可	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○
公共下水道事業絵特別会計歳入歳出決算認定	10	9	0	可	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○
前口簡易水道事業特別会計歳入歳出決算認定	10	9	0	可	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○
水道事業会計決算認定	10	9	0	可	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○
温泉温水供給事業決算認定	10	9	0	可	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○
千客万来事業会計決算認定	10	9	0	可	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○
草津町時間湯浴場の設置及び管理に関する条例の全部改正	10	7	2	可	○	○	○	○	×	×	○	—	○	○
一般会計補正予算（第3次）	10	8	1	可	○	○	○	○	×	○	○	—	○	○
後期高齢者医療特別会計補正予算（第1次）	10	9	0	可	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○
温泉温水供給事業会計補正予算（第1次）	10	9	0	可	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○
町道の路線認定	10	8	1	可	○	○	○	○	×	○	○	—	○	○
町道の路線変更	10	8	1	可	○	○	○	○	×	○	○	—	○	○
温泉引用許可（グランピングヴィレッジクサツ）	10	9	0	可	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○
温泉引用者移転許可（ホテルおおるり）	10	9	0	可	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○
温泉引用者移転許可（ホテルおおるり）	10	9	0	可	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○
温泉引用者移転許可（ホテル紅葉館）	10	9	0	可	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○
温泉引用者移転許可（紅葉館別館）	10	9	0	可	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○
固定資産評価審査委員会委員の選任に関する同意	10	9	0	可	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○
教育長の任命に関する同意	10	9	0	可	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○
教育委員の任命に関する同意	10	9	0	可	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○
【発議】 コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書	10	9	0	可	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○
【動議】 中澤康治議員に対する懲罰動議	10	8	0	可	○	○	○	○	—	○	○	—	○	○

可…可決 否…否決 ○…賛成 ×…反対 議長は採決に加わらない為「—」で表示しております。

民教土木常任委員会

付託議案

【議案第11号

R3一般会計

補正予算（3次）】

Q ベルツこども園でのPCR検査、実施人数は？

A 西吾妻福祉病院で、全職員27名と希望する園児17名に実施。全員陰性。

PCR検査は高価だが抗原検査と比べて精度が高い。保健所に濃厚接触者と認定されれば検査費は国費負担となるが、その認定のない人は、町からの補助（100万円）の範囲で検査・消毒をして頂いている。

Q 保健センターの改修工事の内容は？

A コロナ対策関係で換気や環境衛生のため。

【議案15号 町道認定】

Q 産廃予定地を通る部分の町道認定を廃止するものであり、処分場の建設を促進するのでは？

A （町長）私も処分場の建設には反対だが、現に使用していない道路を持ち続ける、整備の義務が生じる。住民から廃止の要望があったことを踏まえ、廃止せざるを得ない。

【陳情7】

「離婚時の養育費の話し合いが口約束で終わることが多く、書面での取り決めに促すことで将来的な養育費の確保ができる」「他地域での事例は一定数の司法書士がいる先進地が多く、町村部では難しい」「群馬県は離婚率が高く一定の対策が必要」などの意見が出され、委員会では採択となりました。

付託議案外

当局より新型コロナワクチン接種の状況、下水処理場の再構築工事の進捗状況、秋季道路愛護デーの日程、戦没者追悼式の縮小開催について説明がありました。

Q ワクチンの余剰分があるならお客さんへの接種を行っては？

A 勤務実態がある人に事業所の証明を得た上で接種実施しているが、お客様にもとなると、無責任になってしまう。

Q 小学生への接種は？

A 国の指針が現在「12歳以上」となっており、6年生を対象に誕生月ごとに12歳になった時点で接種を行っている。

Q コロナ発生時、真偽を問わず噂が飛散する傾向。情報の取り扱いは？

A 虚偽の情報への打ち消しはできるが、積極的にここから出たとは言えない。

バッシングの対象になりやすく、慎重に情報共有を図っている。

Q 時差登校に絡めてオンライン授業の要望が高まっている。ICTを活用した他地域の取り組みもあるが草津では？

A 一人一台のタブレットPCが導入され、持ち帰りに対応する仕組みを進めている。

Wi-Fi環境がない2/3割の家庭に機器を貸与することや保安面を含め検討中。ただし低学年は原則登校の方向。

Q 郡民スポーツ大会の実施は？

A 本年はすべて中止。

議会運営委員会

【請願7】

「ハーモニー」の編集を担当した広報委員会からは、「前回の請願は、それ自体の採択を求めるというよりも議会広報紙に掲載させることを目的としていることが読み取れる。

またその内容は、かつて町民から提出され採択された請願の内容に相反するものであり、広報委員会として掲載を容認することはできないとの判断から、要旨を掲載しなかった」との説明がありました。

憲法の請願権に関しては、「官公署は請願を受理した場合でも、請願者に対して請願処理手続き上の義務を負うものではない」との判例があることも紹介されました。当委員会としては、今回の広報委員会の判断に問題はなく、今後のハーモニーの編集においても広報委員会の判断に委ねることとし、本請願について慎重審議の結果、不採択いたしました。

委員会審査・報告

総務観光常任委員会

付託議案

【議案第11号】 R3年度草津町 一般会計補正予算】

Q 議会費で機器等器具費1300万円とあるが、内容は。

A 議場の音響設備の更新費用。庁舎が出来て33年間使用しているの、入れ替えをしたい。3月を目途に対応したい。

Q 観光事業求人情報発信業務委託とあるが内容を。

A 町内事業者から求人情報を出したいときに町が集中して掲載していくもの。草津温泉で働きたいとする人に周知したい。

Q 街なみ環境整備修景助成事業の申請が増加とあるが、申請件数は何件か。

A 21件の申請。草津町街なみ環境整備修景助成要項に準じて補助をしている。

Q 海外姉妹都市交流事業費において、コロナ禍の影響により2年連続で中止となった。知見を広げたい、学びたいと考えている中学生にチャンスを与えてほしいが。

A 影響を受けた中学生に對して対応していきたい。方法について検討したい。

【陳情5】

「辺野古新基地建設の中止と、普天間基地の沖縄県外・

国外移転について国民的議論を行い、憲法に基づき公正かつ民主的に解決すべきとする意見書の採択を求める陳情」

沖縄県での県民投票に示された民意に反する辺野古新基地建設の中止と、普天間基地の沖縄県外・国外移転についての議論を、憲法に基づきかつ民主的に解決するべきとの意見書を国に提出してほしいとの陳情。趣旨採択としました。

【陳情6】

「核も戦争もない平和な21世紀を築くための要望書」

広島、長崎への原爆投下から76年となり被爆体験の確かな継承、核廃絶を目指す非核平和行政を拡充する。核被害者、戦争被害者の人権を守り、被害者へ確かな保障を要請して欲しいとの陳情。風化させないという点は理解出来るが、非核問題と戦争被害者の補償問題を混在させていること、慰霊行事の準備と協力という内容に具体性が示されていない。等の意見が出されましたが、採択としました。

【陳情8】

「コロナ禍による厳しい財源状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書の提出」

新型コロナウイルス感染拡大により地方財政は来年度に於いても巨額の財源不足が避けられない状況に直面していることから、地方交付税等の一般財源総額確保と充実を求める意見書を提出してほしいとの陳情。採択し、意見書を提出する事になりました。

【陳情9】

「沖縄県本土南部土砂採取計画撤回に関する陳書」

人道的見地から沖縄防衛局による「沖縄本島南部からの埋め立て用土砂採取計画」の撤回を国に要請してほしいとする陳情。趣旨採択としました。

【陳情10】

「盗撮の確認および共同浴場は誰のモノ要望書」

「共同浴場は地域住民のものである」という考えは一貫して議論をしてきた。公共施設の撮影に関しては事前に町側の許可を得る事は当然であり、共同浴場施設を許可なく町会議員が行ったことはあるまじき行為である。との意見が出され、当該議員には厳重な注意を求める。等の意見が出され採択としました。

議会改革特別委員会

付託議案外

議事録のホームページ掲載について

議事録のホームページへの公開に向け、近隣町村の状況調査を行った結果を基に、公開の必要性や重要性等について協議を行いました。また、町政や議会の仕組みを知って頂くことを目的として、子ども議会開催に向けた協議を行いました。

委員からは、議事録の公開について、電子化による必要性、運用方法、過去の議事録の掲載や費用面等について意見が出されました。その結果、本年度中にホームページへの公開することを目指し、予算面等について、当局と協議を行うことといたしました。

子ども議会開催については、過去にも開催した経緯があり、子どもたちに、議会の仕組みなどについて実体験を通して学んで頂く事を前提に、3年後に選挙権を取得する中学3年生を対象として実施するのが良いのではないか等の意見が出され、開催時期など関係課と協議し来年度実施する事で意見がまとまりました。

委員会審査・報告

温泉温水対策特別委員会

付託議案

【議案第10号】 時間湯に関する 条例改正

Q 新しい浴場の運用形態は？

A 『時間湯』をそれぞれ『伝統湯千代（従来と同じくアドバイザーを常駐させて、湯もみをして入浴。無料）』、『伝統湯地蔵（有料の貸切風呂とする）』に改める。

Q 伝統湯地蔵の利用料金は？

A 条例上では最大料金として「5千円」と定めるが、運用によって下げることは可能。

Q 温度設定は？

A 最高を44度とするが、運用を入浴者に任せる。

【議案第13号】 R3温泉温水供給事業 会計補正予算（第1次）

Q 共同浴場の混合水栓、各

地区からの要望状況は？

A 8地区から要望が出ており、順次設置を進める。

Q シャワーを必要とする地区とそうでない地区があるようだ？

A 当初シャワー未設置の浴場も、要望があれば変更できる仕様の水栓を設置したい。

Q 鏡のついていない浴場への設置を検討しては？

A 地区の要望により検討する。

災害・経済対策特別委員会

付託議案外

1、草津白根山の状況について
現在の火山活動について説明がありました。湯釜付近の活動は静穏時の状態に戻る傾向はあるが湯釜付近の熱水活動は引き続きやや高まっていることから観光客、町民の安全を第一に考え対応していく

とのことです。

また、新聞報道のあった白根山の噴火口直下の地中に割れ目を発見したとの専門家の発表内容についても説明を受けました。

2、新型コロナウイルス感染症対策について

①「草津町新型コロナウイルス対策本部」に係わる報告と「ワクチン接種計画と進捗状況」について説明を受けました。

町民を守り、町経済へのダメージ抑止に努めている取り組みに対して感謝の意見が出されました。

②新型コロナウイルス緊急経済対策として3月から実施している「草津温泉プレミアム商品券事業」と「草津温泉まち歩き共通クーポン券事業」の説明を受けました。

アフターコロナに向け事業所の活性化対策など要望しました。

③抗原検査キットの購入や感染症対策としてCO2センサーの購入等の意見がだされ、状況を捉えながら検討するとの回答がありました。

議会内容をインターネットで見られます

議場へ傍聴にお越しになれない多くの町民の皆さんに、議会で話し合われている内容をインターネットを通しご自宅でご覧いただけます。

視聴方法

（下記のいずれかの方法でご覧ください）

- 草津町議会本会議中継録画配信ホームページ
(<https://www.kusatsumachi-gikai.jp/>)
- 草津町役場ホームページ
(<https://www.town.kusatsu.gunma.jp/>)
のトップページから
「草津町議会」→「本会議中継録画配信」
- インターネット検索
「草津町議会」で検索



草津町議会本会議 中継録画配信

令和3年第4回 定例会（令和3年6月7日～6月11日）

令和3年第4回草津町議会定例会 | 開会、行政報告

ビデオカメラ不具合のため音声のみの配信をさせていただきます。

トップページ

草津町役場公式サイト

行政と町民の調和（ハーモニー）
草津町議会だより Harmony

日付	内容	時間
本会議 6月7日（月）	開会、行政報告、議会報告、議案上程（1号～9号）、承認1号～3号	58:27
	承認4号～8号、報告1号～7号	46:53
	第1号、請願・陳情上程、議事決定	58:47
	開会、付託議案委員長報告、議案質疑・採決、請願・陳情採決	38:05
本会議 6月11日（金）	全員協議会	1:03:14
	全員協議会、第2号、付託議案外委員長報告	1:01:39
	一般質問	1:13:02

草津町議会事務局 〒377-1792 群馬県吾妻郡草津町大字草津28
TEL: 0279-88-7191 FAX: 0279-88-0002 E-mail

議案質疑

議案第1号



湯本晃久 議員

歳入【民生費負担金／児童福祉費負担金】

Q 収入未済額は昨年度と比較して13万円しか減っていない原因は？

A 教育長

平成4年度から旧第1、第2保育園、あおぞら保育園の時代の滞納が納入されてないところが影響している。今後十分な措置を取るよう指示をしてある。

歳入【老人福祉費負担金／養護措置費自己負担金】

Q 養護措置費自己負担金の予算額が120万円に対し、決算が倍の272万円となった理由は？

A 福祉課長

費用の徴収基準が39段階あり、単価に相当の開きがあるため個人負担金の増減が毎年

発生することによる。

歳入【賃貸住宅使用料】

Q 収入未済額は252万円で4年間減っていない状況はどのようなになっているか？

A 土木課長

以前に入居していた方の滞納分で、その方の所在が不明となり平成21年1月を最後に収納が滞るようになった。現在は所在が分かり納めていただけのようにしていきたい。

歳入【民生費国庫負担金／障害児入所給付費等国庫負担金】

Q 期中で90万円の減額補正し、決算では90万円が元に戻る形で285万円の計上となっているが、この経緯は？

A 福祉課長

算定の基となる歳出補正をした場合に、歳入も減額する中で増減が生じたもので、今後、時期的なものを見ながら補正の判断をしていきたい。

歳入【雑入／説明欄の雑入と書かれている詳細は？】

Q 説明欄で「雑入」と書か

れているもの6個について説明を願いたい。

A 総務課長

雑入の内容としては、
・車両や建物共済の契約解除変更による保険料の過年度還付積上げ額。
・電気使用料の代替え支出を温泉会計から費用負担分として受入れ。
・落雷による焼却施設の破損に伴う建物罹災共済の保険金
・主なものとして草津ベルツ協会の口座解約に伴う金員の受入れ。
・地蔵高台整備事業の地鎮祭におけるJRバス関東等からのお祝い金。
・主なものとして、屋内プール、傷害保険の返還金分、図書館のコピー機使用料などの積上げ額。

【基金／奨学基金】

Q 奨学基金について、前年度末現在で2千万円、増減なしで2千万円の決算となったが、運用状況を詳しく。また現在何名利用しているか。

議案第3号



市川祥史 議員

歳出【地域支援事業費／介護予防・生活支援サービス事業】

Q コロナの影響で活動が来ないことに対する代案や独自の取組事業等を教えて頂きたい。

A 福祉課長

代案として、電話を掛けての説明や通知を出す等の検討をしている。

議案第10号



中澤広夫 議員

【千客万来事業報告書】

Q 報告書で2億6236万円の営業収益が減り、劣後ローン等で乗り切ったと思うが、経費的な見直しをする必要性を考えているか？

A 町長

会社は黒字を出せる体質に改善したが、想定外のコロナウイルスによる経済的ダメージは自力での対処は不可能。経費の縮減を考えている。

独自には「にっこり検診」「生活支援コーディネート」として外部へ委託をすることにより、住民がさまざまな介護予防が出来るよう考えている。

議案質疑

中澤康治議員

【時間湯について】

Q ①点目貸し切りといてありますが、温度は何度か？
②人が管理しないので低いとかえって眠ったりして危険ではないか？
③名前の事ですがどんなにつくろっても伝統湯はそぐわないと思う。黒岩町長の黒の字をとってブラックバスなどどうか？

A 町長

①入る人の好みで温度は変えて入浴していただきたい。
②医者に聞いても48度という乱暴な温度はない、医学の観点、法律論からしても認めるわけにはいかない。
③サイエンスや法令に基づかない時間湯関係者の善がりの中で進めさせるわけにはいかない。それを断ち切る意味で呼称を「伝統湯」に変えていきたい。

有坂太宏議員

【伝統湯の時間と料金について】

Q 別表1に「貸切入場料は1回の使用料とする。」とあるが、使用時間は何時間か？
また、使用料5千円は高すぎる気がするがどうか？

A 町長

時間はおおむね1時間を考えている。
料金は状況によつては下げるかもしれない、運用については当局にお任せ頂きたい。

【補正予算関係】

金丸勝利議員

歳出【議会費／備品購入費】

Q 議会費の備品購入費1300万円について詳細をお聞かせ下さい。

A 議会事務局長

草津町役場竣工以来、会議システムの入替えは行われておらず、頻繁に不具合がおきていることに伴う入替え。主な設備として、マイク、ハウリング防止装置、録

音媒体、制御PC、ソフトウェアの入替えを行うものである。

湯本晃久議員

歳出【保健衛生費／接種者送迎委託費】

Q 接種者送迎委託とはどういうものか？また、177万円の減額補正になった理由は？

A 健康推進課長

当初夜間接種の際に接種会場までの移動手段が無い方のための代行バスの委託事業で計画したが、夜間の予約が少なかったので行わなかったことによる。

Q 100円バスでの移動は、接種券を持っている方が保健センターへの行き帰りの分を無料で行うことであったが、実際どのくらいの利用があったか？

A 福祉課長

JRに確認したところ1日に3、4名、最近では見受けられない返事は頂いている。

歳出【土木管理費／立体交差建設事業】

Q 立体交差の建設工事費2千万円の内容と、工事や交通規制等はどうに進捗していくのか？

A 土木課長

旧坂田スタンド跡地部分を工事する計画で10月初旬に業者が決まり、11月上旬以降に工事着手になる予定、大きな交通規制は行わず実施する計画である。

有坂太宏議員

歳出【都市計画費／街なみ環境整備修景助成事業】

Q 街なみ環境整備修景助成事業の件数と金額は？

A 企画創造課長

申請件数は21件、工事費総計2657万円となっている。1件あたり約127万円となっている。

歳出【都市計画費／建設・改良工事】

Q 町単独事業の建設改良工事150万円の中身を教えてください。

A 企画創造課長

バスターミナルに設置する手洗い湯の湯温調節の融雪工事が追加となったもの。

歳出【消防費／国土強靱化地域計画策定支援業務】

Q 消防費の中で国土強靱化地域計画策定支援業務700万円の内容は？

A 総務課

法令に基づき、今年度中に各市町村が完成をめざしている。町としても防災に関し地域の状況に応じた総合的な計画や初動マニュアル策定の計画を予定している。



有坂太宏 議員

5月6日から65歳以上の高齢者へのワクチン接種を開始し、現在では12歳以上の町民を対象に集団接種を行っている。引き続き町内医療関係者へ要請等、他の市町村ではあり得ない迅速な配慮をしている点は評価する。

町内で感染が広がり、町民は不安に感じている。8月27日の上毛新聞によると、館林市では、市内の小・中学校児童・生徒、幼稚園児らに抗原検査キット約8千個を無料で配布するとの記事もある。町民に抗原検査キットを配布する対策を求める。

町長 草津町としては、昨年度から既に西吾妻福祉病院と新型コロナウイルス抗原調査業務委託を契約し、検査体制の構築をしている。抗原検査のキットは、今後前向きに検討したい。

Q1 出産祝い金の支給のお願い。

幼稚園から高校生まで手厚い施策をしている。しかし生まれた時に補助がない。西吾妻病院の産婦人科が閉鎖され、遠方の病院で出産する。それに伴い、出産費用の負担が多くなっている。安心して出産できる環境整備と町の援助が必要と考える。

草津町では、現在出産時に支払われているのは国保の42万円のみ。出産祝い金を支給する事を検討して欲しい。西吾妻病院での産婦人科の再開も町民は希望している。人口減少の歯止めになる。西吾妻福

祉病院の産婦人科の再開を求める。

町長 出産に関しては、保健センターを中心に母子手帳の発行時から支援が開始され、保健師による乳児相談、両親学級、赤ちゃん訪問など、他町村と比較しても充実をしてきた。費用面においても、妊婦健診、健康検査の受診券の発行により10万円の補助を出しており、里帰り出産の際にもこの受診券の活用ができるように取り組んでいる。近隣に産婦人科がなく、通院が困難な世帯、妊婦がいるケースがある。その際には、保健師が寄り添い、医療機関までの引率を含めたサポート等他の市町村にはない手厚い支援を行っている。祝い金の支給については、子育て支援に係る総合的な施策の中で検討したい。

西吾妻福祉病院産婦人科は、住民の願いである。産婦人科の医師が全国的に不足している。この地域に限ったことではなく、厳しい状態が続いている。

Q2 第75回草津町草津温泉感謝祭について。

今年の草津温泉感謝祭は、コロナ禍において町民への告知がなく執り行われ、翌日の上毛新聞の記事で知った方が大半で驚いた声を聞いた。温泉感謝祭は町民が温泉に感謝をすることから始まったと聞いている。昨年は中止をしたが、「今年の感謝祭は非公開の内容を含むため、各方面の告知も行いません」と観光協会長の名前で文書が出された。交通規制のお知らせの中で「内容の告知は控えさせていただきます」とある。内容を告知して見学等自粛してもらおうと当局より要請をするものと考える。温泉

感謝祭を行ったのなら、観光協会が後に町民に向けて報告することが義務ではないか。

教育長に伺う。今年は中学生が8人、巫女さんとして参加しているのはご存じか。コロナ禍で、感謝祭のとき発症した生徒は無かったが、発症した場合、責任の所在はどうなるのかお答え願う。

町長 温泉に感謝するものと認識している。運営は観光協会に委ねている。昨年に引き続き、湯善神参拝に加え、必要最小限度の式典のみで、密を避ける工夫を重ねて検討してきたもの。直前になって緊急事態宣言が群馬県に及んだことにより、さらなる規模縮小をせざるを得なくなり、白根神社にて非公開でお汲み上げの儀のみを開催するにとどまったという経緯。

小学生にお願いする白丁は見送り、巫女のみで編成された女神一行により式典を行う事とした。巫女さんが通常4人。今年は8人。昨年どうしても巫女さんをやりたい人がいた。その事を配慮して8人にしたという報告を受けた。今回の温泉祭り、指摘されれば足りないところがあった事は認識している。事業は観光協会が行うもの、指導していきたいと思っている。

教育長 温泉感謝祭における中学生の参加について、今回の温泉感謝祭の式典内容含め、一切の情報はなく承知はしていない。コロナが発症した場合の責任の所在について、温泉感謝祭は夏休み期間中の行事でもあり、保護者に対する承諾行為、また開催に至る経緯経過にもよることから、答弁は控えたい。

一般質問

※一般質問は質問者の責任で編集されています。



中澤康治 議員

Q 1 新型コロナウイルス感染の対応について。

黒岩卓議長は、ハーモニー157号「忙中感記」で、草津町民にとって「ブランドを傷つけるような行為は決して許されません」とあり、草津にとって都合のいいことは言ってもいいが、悪いことは本当でも言うなというように感じます。大本営の発表は日本の勝戦を誇張し、負戦を隠して、国民は莫大な犠牲を払った。草津町もよい事だけを誇張し悪い事を隠せば信頼を失い衰退するでしょう。町長は議会です事は無いと思います。最近町民から、旅館やホテルでコロナ感染の陽性者が出て、営業停止になつていると聞きます。上毛新聞の県内で確認された新型コロナウイルス感染者の草津は「1」です。噂が本当ならなぜ公表しないのかお答えください。

町長 コロナの感染状況について開示するか否かデリケートな問題で、発表は保健所が行う。草津町も把握しているが、それを私が公表しているのかは、法的に問題で慎重に扱っていく。私は隠し事はしない。感染者の名前を出していいか。子供はいじめに遭うだろう。感染した人を守り、二次感染、三次感染をしない様になければならない。あるホテルに感染者名簿を出して欲しいと直接電話をしたら、出したが、それを基にどうや

って対策を取るか毎日集まって協議してきた。それを隠していると言われるのは心外だ。本来なら公開が一番いいが、名前を出された人はどう思うか。

Q 2 立体交差・温泉門について。

立体交差建設関係の費用を全部開示するよう公文書開示請求した。出された資料は、誠意に欠けた内容でした。服規程違反ではありませんか。厳重な注意をされたい。

立体交差・温泉門関係費用は総計1億6千万円、交通渋滞解消の抜本的な解決にはならず、これから幾ら建設費が掛るか、温泉を飾りに使い熱量をボイラーで補う、近隣住民に、町からの具体的な説明がなく、費用対効果、温泉の酸による被害についても心配する声がある。中止する考えはありませんか。

町長 議会は議決すればいい。細かいのは行政の執行権に委ねられていて、温泉門が幾ら、何が幾らとかかると説明してきた。温泉門が必要か不必要か。議会のたびに反対だという。議会議員には執行権がない。この温泉門止めたきや、あなたが町長になる以外ない。議決され事は進んでいるので私としては中止する意思はない。

Q 3 ごみ問題について。

ごみの出し方は、「お願い」から「犯罪」との厳しいお知らせです。理由は、①ごみ集積所が汚れて付近の人に嫌われる。②ごみ集積所は捨ててよいと思われる。③ごみ集積所までごみを運ぶ。④カラスなどが食べに来て散らかす。ごみ集積所をやめて、

ごみ収集車は、運転手と集める人に分かれ、各家庭の前に、決められた時間に出されたごみを集める。ルール違反のごみは持っていないので、違反者は減り問題は解決します。この方法でごみ問題を解決している所は何年も前からあり、実行する気はありませんか。

町長 ごみの問題はどのようにいいか分からない。担当課長に、私の名前で憎まれてもいいから、警告しろと指示した。6、7年後には6か町村の共同の焼却場ができ、草津町は一番分別が遅れていて他は細かく分別している。ごみ箱を撤去しろと命じた事があり、改善してきた気がする。今後は、場所によってごみ箱をとる方法は考えてみる必要があるかもしれない。各家庭にごみ収集車が回る等、事実上不可能で、何千世帯を回れるのか？ 朝から晩までやらないと間に合わない。非現実的な事を提案されても、やる気はない。

Q 2 他の市町村でもやっております。調査する気がありますか。

町長 一般家庭一人一人を収集車が回って歩くのですか。コストがかかります。

Q 2 現にやっています。

町長 検討に値しないと明言しておきます。



金丸勝利 議員

Q 明年1月、町長の任期が終了する。3期12年にわたる町長の激務を務められたことに敬意を申し上げます。

特に、この3期目は、町長に再選した2日後、本白根山の突然の噴火、時間湯問題から始まった町長失脚をもくろんだ暴露本の出版、現在も続く新型コロナウイルス感染症対策への対応と、想定外のことが起きた4年間であった。

町長として務めた3期目の自身の評価と、今後実施される国道292立体交差工事に伴っての建設予定の温泉門、中央通り再整備事業、いまだ終息の見えない新型コロナウイルス感染症対策、疲弊した草津の経済対策など、町長には引き続き強いリーダーシップで草津町のかじ取りを続けて頂きたいが、明年1月の町長選挙、どのような立場で臨まれるか伺いたい。

町長 この在任期間を振り返ると、心安まることなく、いつも全力で走ってきた。また、この12年間で常に逆風の中の挑戦だった。東日本大震災の発生時、町の経済が危機的な状況の中、専決処分1億円の予算を計上し被災地の方々を受け入れる事業を立ち上げた。そして、本白根山の噴火が発生、自衛官一人が殉職され、改めてご冥福をお祈りする。山頂駅に残された八十数名の救出作戦を自衛隊と共に指揮を執った。そして、草

津町はうそを言わない、隠し事なく全て開示し、一番がサイエンス、二番が法令遵守、三番がビジネスと、風評被害の払拭に努めた。また、草津白根山の噴火警戒レベルが2に引き上げられた時は、レベル2でも、車は通行できるように群馬県と町と気象庁と学者と四者で協議し、全国の火山防災で初めての試みができた。

11年前就任時、町の財政は最悪の状態で、29億6千万円の赤字財政を引き継ぎ、それを令和2年度には、約34億円の黒字財政にした。そして、この11年間に観光、福祉、教育等に投資した投資的経費は、総額は91億1100万円になる。投資から利益を生み出す、補助金制度、交付税制度等を組み合わせ、湯畑の再整備、西之河原公園の再整備、天狗山の整備、そして、昔の賑わいを取り戻すため地蔵整備を今も進めている。百年先にも通用する町づくりこれが草津町の進むべき方向だと考える。町づくりは景色づくりとも表現される、草津町は歴史のある町で、町並みや温泉文化等々は素晴らしい財産であり、継承しなければならぬ。しかし、法令関係や科学、医学に反する事案があれば、改革をしていく。

全国から多くの講演依頼があり、町長としての町の宣伝を兼ねて行ってきた。全ての講演依頼に共通していたのが、町づくりというテーマであり成功した草津町に学べというものだった。

福祉、教育と観光が両立する町づくりと掲げ福祉、教育予算も就任前から2倍近く増やした。

町民の皆様が幸福感を持って、草津町民であることに誇りを持てる町づくりを目指し、今もその姿勢は全く変わらない。この任期中に完成をめざ

したが、立体交差、温泉門事業は構想から2年半遅れている。全てを完成するには3年以上かかる。そして、予想もしなかったのが新型コロナウイルス感染症です。世界に広がり、観光草津にとって計り知れない経済損失を与えている。町民及び草津町を訪れるお客様の安全と命を守るため、対応策に追われる日々です。大きな環境の変化の中、この非常事態に逃げていいのかを追うことに自らの進退を悩む日々が続いた。残された事業、コロナ対策、町民の皆様から引き続きかじ取りを下さい、との声が日増しに多くなり、幾つもの推薦状もいただいた。

新井元町議による性被害の告発。あつという間にフェイクニュースとして世界に拡散をされた。この事件のきっかけは時間湯改革であることは誰もが知るところで、町長を失脚させる、次の町長選挙に出馬出来なくするのが目的、草津町そして町民を貶める許し難い行為である。

金丸議員の質問に進退を明確に答えることが、私の責任と考え、来年1月に行われる町長選挙に出馬する決意を明確に示し、責任を果たしていく。決断した以上は、4期目の当選を目指す。

12年間務めてきた黒岩町政の福祉、教育、観光施策の評価、また今後進める立体交差と温泉門、大型無料駐車場の整備、本町中央通りの整備、コロナ対策、時間湯改革に伴うテロ行為、有権者の皆様に信を問う選挙になる。そして町民の皆様にご信託を得て町長の職に就けるなら、コロナ対策、先ほど申し上げた事業を完成させるために全力で取り組みたい。

9月6日 全員協議会

令和3年9月6日の中澤康治議員の新聞折込記事について、全員協議会が開催されました。

湯本 テレビで示された「町長の予定」について。放映前の議事録では「秘書の手帳を確認した」とあるが、詳細を。

副町長 正式な面会予約のない来訪を秘書が手帳にメモしていた。実際には新井氏は当時の副町長に10時に会い、その後10時15分に町長室に移動したと推測される。

湯本 町長が示した裁判上の証拠について。新井氏が保険の顧客と性交渉をし、保険契約と金銭を受けたことを告白している。中澤康治議員はその新井氏と湯畑で「NO買春」の横断幕を広げてデモを行ったが、どう思うか。

中澤康 女性が多く、男性と交わることを嫌うのは男性社会の特性。彼女の本当

の品性とは関係がなく、女性ばかりを責めるのはどうか。

金丸 「セカンドレイプの町草津」との表現を撤回する意思はないか。町民を巻き込み、町を貶める失礼な発言だ。

中澤康 草津の住民、特に議員はどっぷり男性社会に浸っている。謝る必要はない。本当のジェンダー平等を実現すべき。

宮崎謹 真実は法廷でなければ明かされない。提訴を強要はしていないが、勧告する。

宮崎公 長崎視察では新井氏が町長の腰に手を回したのを私が目撃している。暴露するなら証拠を出すべき。町長は数々の証拠を示しているが中澤議員は一切答えない。

町長 都合が悪くなると一般論に逃げるが、既に新井氏の仮差押が認められている。

9月10日 全員協議会開催

中澤康治議員に対する懲罰

草津町議会は9月定例会において中澤康治議員に対し、次の懲罰を科すことを可決しました。

【科された懲罰の種類】

戒告

【懲罰に至る経緯】

令和3年9月10日、中澤康治議員は議案第10号議案質疑において、時間湯の改称について町長の姓とお風呂になぞらえ「ブラックバス」としたかどうかとの発言をした。「ブラックバス」発言に対し全員協議会を開催し、議員から中澤康治議員に、撤回や謝罪を求めたが中澤康治議員は応じず懲罰動議が提出された。

【委員会の結論】

町長の姓をブラックバスとして名誉を傷つけるものである。また、伝統湯をブラックバスと言う名称について失礼な名称である。自分でそのような名称を提案

しておいて責任を持つ意思が無いなどの意見が出され、当委員会としては、中澤康治議員を地方自治法132条に違反し「公開の議場における戒告」に科すことに決定いたしました。

中澤康治議員 一身上の弁明

一連の時間湯問題は、38度シャワー派の久保田医師と、バスクリンの理論をもとに伝統の時間湯を閉じて貸切浴とする案で、伝統浴とは程遠いもの。黒岩町長主導で行ったので黒岩さんの「黒」、バスクリンの理論をもとにしたというお風呂でお風呂を意味する「バス」ということで「ブラックバス」はどうかと提案した。

全く人を害する意味ではなく、今までのいきさつを表すのに良い言葉だと思って提案した。これで懲罰に値するというのは甚だ不本意。

開かれた議会であるから、できるだけいろいろなことを論じ合っていくべきではないかと。いたずらに失礼だということで言論を封じてしまうのは非常に問題であると思う。

戒告文

議案第10号への反対討論にて中澤康治議員による「伝統湯ではなくブラックバスとするのはどうか」という提案は、黒岩町長の姓に対して「ブラック」あるいは「ブラックバス」との形で揶揄する意図が明らかに読み取れる。このような言葉を浴場の名称としてつけられるはずもなく、中澤康治議員の提案は、町のために働く議員として、明らかにその職責、ならびに地方自治法第132条に反するものである。今後このような揶揄を込めた発言を繰り返すことなく、建設的な提案、発言を行うことを願い、地方自治法第135条により中澤康治議員に対して戒告を行うものである。

令和3年9月10日

草津町議会

請願・陳情一覧および審議結果

件 名	要 旨	請願・陳情者	付託委員会	結果
辺野古新基地建設の中止と、普天間基地の沖縄県外・国外移転について国民的議論を行い、憲法に基づき公正かつ民主的に解決するべきとする意見書の採択を求める陳情	1. 民意に反する辺野古新基地建設工事を中止し、普天間基地を運用停止にすること。 2. 普天間基地の代替施設が日本国内に必要か否か国民的議論を行い国が責任をもって行う法整備等の仕組みのなかで解決すること。 3. 普天間基地の代替施設が国内に必要という結論になるのなら、沖縄への一方的な押付けとならないよう、公正かつ民主的な手続きで決定すること。 以上、意見書を提出されたい。	「新しい提案」 実行委員会 責任者 安里 長従 全国青年司法書士 協議会 会長 阿部 健太郎	総務観光 常任委員会	趣旨 採択
核も戦争もない平和な21世紀を築くための要請書	原爆投下から76年目の夏を迎え、被爆体験の確かな継承と「核からの脱却」を政府・自治体に対して強く求めるとともに以下の諸点を要請します。 1、核廃絶をめざす非核平和行政を拡充すること。 2、力による「安全保障」から市民の命・暮らし・人権を守ること。 3、核被害者・戦争被害者の人権を守り、戦争被害への確かな補償を行うこと。	2021 年非核平和行進 群馬県実行委員会 代表委員 小林 人志 (外8名)	総務観光 常任委員会	採択
養育費確保のための支援制度創設を求める陳情書	群馬県内自治体に対し、養育費の取り決めに関する調停申立費用や公正証書作成費用を補助する制度を設けること等、養育費確保のための支援制度を創設することを求める。	群馬司法書士会 会長 長谷川 洋	民教土木 常任委員会	採択
コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書の提出について	新型コロナウイルスの感染拡大は甚大な経済的、社会的影響を及ぼしており、国民生活への不安が続いている。地方財政は、来年度も巨額の財源不足が避けられない状況に直面している。 行政サービスを持続的に提供していくには、地方交付税等の一般財源総額の確保・充実を強く国に求めることが不可欠なため、国会・関係行政庁に意見書を提出いただきたい。	群馬県町村議会議長会 会長 仲澤 太郎	総務観光 常任委員会	採択
沖縄本島南部土砂採取計画撤回に関する陳情書	人道的見地から、沖縄防衛局による「沖縄本島南部からの埋め立て用土砂採取計画」の撤回を国に要請すること。	沖縄戦遺骨収集 ボランティア 「ガマフヤー」 代表 具志堅 隆松	総務観光 常任委員会	趣旨 採択
盗撮の確認及び共同浴場は誰のモノ要望書	共同浴場に観光客を入浴させるか否か。 中澤康治議員の盗撮について嚴重なる処置を含め対処して下さい。	草津町 松島 三郎	総務観光 常任委員会	採択
黒岩信忠町長に議会で謝罪をするよう勧告を求める請願	(略)	千葉県 増田 都子 (紹介議員：中澤康治)	本会議審議	不採択
6月議会提出の請願要旨を「略」としたことを訂正するよう求める請願	(略)	千葉県 土野 信子 (紹介議員：中澤康治)	議会運営 委員会	不採択

お詫び 前回の「請願・陳情一覧」に記載されていた

「日本政府に核兵器禁止条約へ署名・批准を求める請願」に(紹介議員：有坂太宏)の表記がありませんでした。

お詫びして訂正いたします。



宮崎公雄 議員

新型コロナウイルス感染症により、地域経済、教育、生活と様々な現場が、過去に例を見ない形でその影響を受けております。外出自粛や休業要請などにより経済活動が大幅に抑制され、この草津においても観光に基軸をおく経済の悪化となっています。まるで目に見えない敵との戦いのなかであえぎ苦しみながら、終焉するのを待つしかない状況であります。そうした中であって医療従事者の皆様のご努力には頭が下がる思いです。そして、不幸にも感染された方々には心よりお見舞いを申し上げます。

目に見えない敵は、新型コロナウイルスのように空気中にいるもの、風評被害・誹謗中傷など心の中に潜むもの様々です。これらの敵と私たちは向かい合ってゆかなければなりません。

こうした物に立ち向かってゆくには、正しい情報の収集と謙虚な姿勢を保ち続けられるかが重要であり、自分の信

念や心の声に目を向けること、あるいは皆さんに寄添うことだと思えます。そしてもっとも難しいのは情報伝達方法であり、不用意な情報の公表が患者等の平穏な生活を困難なものにすることとなります。また、いわれのない誹謗、中傷が行われることもあります。このように情報の提供、公表に当たっては、感染予防、まん延防止という要因と個人情報保護との両立という難しい課題に対応しなければなりません。そして、必ずや本来の草津町の姿になることを願い、これを教訓としていきたいと思えます。

街づくりは人づくりと言いますが、これからも、もっとも住みやすい草津町、誰もが夢と希望を持てる街を目指しながら、人づくりを行うことが大切であり、また、移住・定住が加速してゆくことを願っております。

話はそれますが、私も還暦を過ぎました。還暦のお祝いに頭巾やちゃんちゃんこなど赤色の衣類を送る習わしがあります。最近では赤いベストやセーターをプレゼントしたりしますが、なぜ赤色かといえば、古来より日本では赤色は魔除けとされ、赤ちゃんが生まれると赤い産着を着せた

ことに因んだもので「生まれたときに還る」という意味を込めてプレゼントすることだそうです。人生で言えば往路から復路の折り返し地点です。復路は復路の良さもありますが、押し進む力強さが往路にはあります。世の中の変化に即応してゆかなければ取り残されてゆく時代だからこそ、私よりももっとも若い世代の方々が将来の草津町を考え、切り開いてゆくようになることを希望します。

この「忙中感記」の企画は私が議長時代に「ハーモニー」の中に掲載させていただきました。議員各々が感じていることを書き連ね、今回は私の番であり、3回目となります。

時が立つのは早いもので、私が議会議員に初めて当選させていただいたのが、今から30年前、平成3年の4月でした。時代の変遷の中様々な出来事がありその度毎に自分なりに悩み苦悩し解決策を模索してきたのも、ついこの間のように思えます。見えない敵がなくなるのはまだまだ先のことかと思いますが、明るい未来を想像し元気を出してゆきましょう。

2021.9.17 夏の果て